

2017年11月8日

日本広告学会 関西部会 会員各位

日本広告学会関西部会 2017 学会年度「広告研究助成金」の募集

関西部会運営委員長 伊吹 勇亮
(京都産業大学)

事務局メールアドレス : jaa.kansaibukai@gmail.com

募集趣旨

- ・日本広告学会における広告研究の活性化、とりわけ関西部会所属会員の研究の活性化を目的として助成する制度です。
- ・会員の納めた会費を原資とする「研究助成」ですから、その趣旨に沿って部会研究会での報告と『広告科学』への投稿を前提とした研究をお願いします。

募集要項

- ・広告に関する研究を募ります。
- ・広告研究へのアプローチ方法は問いません。マーケティング、社会学、心理学、人文学、さらに学際研究、その他を含みます。
- ・1件につき10万円以内。
- ・成果を助成決定から原則1年間の研究期間終了後、関西部会で報告してください。
- ・関西部会報告後、論文化して、『広告科学』へ投稿してください。(部会報告、及び『広告科学』投稿後の研究内容・成果の活用は自由です。それ以前の活用はご遠慮ください)
- ・助成金の用途は自由。領収書などの提出には及びません。
- ・応募多数の場合、大学院生をはじめ、若手研究者を優先します。

応募手続き

- ・2017年12月31日までに、A4一頁程度の申込書を事務局までメールでご提出ください。
- ・書式は自由。ただし、次の項目は必ず盛り込んでください。「氏名*」「満年齢*」「所属* (大学、企業など)」「研究題目(タイトル)」「研究内容詳細」「関西部会での報告予定年月」「助成希望金額」。
- ・共同研究の場合、*印の項目は全員分をご記載ください。

指定課題：デジタル・コミュニケーションに関する研究

- ・今年度は指定課題での募集も同時に行います。指定課題は1件のみの採択とします。課題があらかじめ決まっている以外は上記募集要項・応募手続きの通りにて募集します。
- ・今年度は「デジタル・コミュニケーション」に関する研究を指定課題とします。本課題の対象となる「デジタル・コミュニケーション」の概念は「ネットやモバイルなど、Web上でのコミュニケーション」とします。
- ・応募にあたっては指定課題研究であることを申込書に明記してください。応募多数の場合、指定課題研究を優先します。

採否決定

- ・選考委員会で検討のうえ、2018年1月に採否を決定します。

以上